

第 7 章 産業振興部

第 1 節 商工振興課

〔総括概要〕

我が国の経済は、緩やかな回復が続いており、企業収益が過去最高を記録する中で設備投資の増加や個人消費の持ち直しが続くなど、「経済の好循環」が着実に回りつつある。昨年夏の相次ぐ自然災害により、経済は一時的に押し下げられたものの、各種政策の効果もあって、今後も景気は緩やかに回復していくことが見込まれている。

また、雇用・所得環境が改善している中で、企業は人材確保への対応とともに、「働き方改革」への対応として、高齢者や女性の労働力への参加や労働生産性向上への取組が求められている。

このような中、本市では中小企業・小規模企業の振興に関する基本理念や市の責務等を定めた「栃木市中小企業・小規模企業の振興に関する条例」に基づき、平成30年3月に策定した「栃木市中小企業・小規模企業振興ビジョン」を積極的かつ計画的に推進していくため、中小企業者、関係機関・団体等、市民及び市が一丸となり、効果的な施策の推進に取り組んでいるところである。

主な施策としては、市制度融資の利用促進、産業財産権取得費用の一部補助などの経営支援や、消費の喚起、地域経済の活性化を目的としたプレミアム付き商品券の発行を行った。また、創業支援として、「蔵の街とちぎビジネスプランコンテスト」を開催し、優秀なビジネスプランには奨励金を贈呈するとともに事業化へ向けた支援に努め、特に若者と女性の創業支援策として、ビジネスプランコンテストにおける特別賞の設置や、中小企業創業資金融資の貸付金利の優遇などを行った。

工業振興に関する施策については、工場立地法に基づく事務として、緑地等面積を緩和する市条例に基づき、企業立地の促進と工場用地の効率的な活用に努めた。

また、本年度より砂利採取法に基づく認可事務等の権限について県から移譲を受け、県の協力のもと適正に認可事務を進めるとともに、監視員による定期的な監視活動を実施し、事故防止や不法採取の未然防止に努めた。

労働に関する施策については、勤労者福祉施設の管理運営事業のほか、中小企業の勤労者への福利厚生の実施を目的とする勤労者福祉サービスセンターの管理運営の支援を実施するとともに、関係機関等との共催により、大卒者、中高年者向けの就職面接会や就活イベントを開催し、市内企業の人材の確保に努めたほか、女性の活躍や働きやすい職場づくりを推進するため、ワーク・ライフ・バランス講演会を開催した。

商業金融係

1 商業の振興

(1) 栃木市の産業と物産展

本市の産業の発展と物産の普及促進を目的として、本市の誇る生産品や物産品等を広く紹介する第41回栃木市の産業と物産展を商工会議所との共催で開催した。

- ・実施日 11月10日(土)、11月11日(日) (とちぎ秋まつりと同時開催)
- ・場 所 蔵の街第一駐車場・小江戸ひろば
- ・出店数 31事業所

(2) 商工団体の育成及び助成

商工会議所、商店会連合会、たばこ組合、青色申告会の諸事業に助成を行った。

- ・助成実施状況 (単位：円)

名 称	事業費	うち補助額	備考(目的等)
栃木商工会議所事業費補助金	91,200,000	6,000,000	中心市街地活性化の促進等
栃木市商店会連合会事業補助金	5,100,000	1,500,000	商店街近代化対策の実施
未成年喫煙防止事業補助金	558,727	180,000	未成年者喫煙防止対策等
青色申告推進事業補助金	2,750,000	30,000	青色申告制度の普及推進
合 計	99,608,727	7,710,000	

(3) 大規模小売店舗立地法

大規模小売店舗立地法に基づき提出された企業の届出に対し、地元説明会開催の承認及び出席、届出書の縦覧、庁内連絡会議の開催による市意見の集約等を実施した。

届出区分	件数 (件)
法第5条第1項(新設に関する届出等)	1
法第6条第1項(変更の届出〔形式的変更〕)	2
法第6条第2項(変更の届出〔実質的変更〕)	-
法第8条第4項(市意見)	1

(4) 中心市街地活性化

中心市街地の活性化を図るため「商業の活性化」と「市街地の賑わい出し」等を柱とした各種施策を展開した。特に、市役所周辺の市中心部をより活気あるものにしようと、次の事業を推進及び支援した。

ア 中心市街地活性化支援

栃木商工会議所が事業主体の中心市街地活性化や賑わいの創出のための各事業への支援を行った。

名 称	補助額	備考
中心市街地活性化支援事業 (栃木商工会議所運営事業費内)	1,500,000円	事業費助成

イ 中心市街地イベント等の推進及び支援

事業名	実施日	会場
第22回人形まつり	5月5日(土)、6日(日)	山車会館前広場

第 14 回県名発祥の地 「十千木縁日」	6 月 16 日(土)、17 日(日)	山車会館前広場
蔵の街サマーフェスタ協賛 栃っ子茶屋	8 月 5 日(日)	栃っ子広場
第 17 回野州栃木 お蔵のお人形さん巡り	10 月 6 日(土) ～11 月 4 日(日)	中心市街地一円
第 1 回蔵の街とちぎ得する ゼミナール	10 月 6 日(土) ～11 月 4 日(日)	栃木市商店会連合会 加盟商店会各所等
第 12 回あそ雛まつり	2 月 21 日(木) ～3 月 10 日(日)	中心市街地一円

ウ 空き店舗活用促進事業

新規開業者や中小企業者が対象区域内の空き店舗において開業する際に、店舗改装費、家賃、専門家相談費用を補助し、開業及び商店街活性化のための支援を行った。

- ・対象事業 小売業、飲食業及びサービス業（風俗業及び遊戯業等は除く。）
- ・対象区域 栃木地域：蔵の街大通り沿い、銀座通り沿い、ミツワ通り沿い、
嘉右衛門町重要伝統的建造物群保存地区日光例幣使街道
沿い、新栃木駅西口県道新栃木停車場線沿い
大平地域：富田地区中心市街地商業振興会エリア
西方地域：金崎商店会エリア
- ・補助内容 店舗改装費の 2 分の 1 以内（限度額 100 万円）
開店後の家賃 12 か月分の 2 分の 1 以内（限度額 50 万円）
専門家相談費用の 2 分の 1 以内（1 回の限度額 1 万 6 千円を 5 回まで）
- ・実績 新規開業：4 件
前年度からの家賃継続：6 件

(5) プレミアム商品券事業

ア プレミアム付き商品券の概要

市内の景気回復や消費の活性化を図るため、市内の商工会議所及び商工会によって構成される栃木市商工経済団体連絡協議会が事業主体となりプレミアム付き商品券を発行した。

- ・発行者：栃木市商工経済団体連絡協議会（会長 大川吉弘）
- ・発行総額：1 億 9,800 万円（プレミアム含む額面）※プレミアム率 10%
- ・販売方法：事前申込販売※応募多数により抽選
- ・発行内容：発行部数：18,000 冊
1 冊 11 枚綴り（1,000 円券×11 枚、11,000 円分）を 10,000 円で販売、中小店（店舗面積 1,000 ㎡未満）専用券が 6 枚、全店共通券が 5 枚
- ・購入限度：1 人 5 冊まで。同居家族分の購入も可。通勤通学者は本人分のみ可。

- ・購入資格：18歳以上の栃木市在住の方、通勤通学者
- ・有効期間：9月30日（日）～2月28日（木）
- ・換金総額：1億8,989万2,000円
- ・換金率：95.91%
- ・換金方法：参加店が取扱金融機関で使用済商品券を換金する。
- ・換金期間：10月1日（月）～3月15日（金）
- ・換金手数料：参加店が1%を負担。（取扱金融機関の収入となる。）

イ 補助金

名 称	補助額	備考
プレミアム商品券事業補助金	20,000,000円	プレミアム付き商品券発行に係るプレミアム分及び経費

2 産業振興支援

(1) 蔵の街とちぎビジネスプランコンテスト2018

市内において1件でも多くの創業が実現すること、若者や女性等の創業に関する機運を高めることを目的として、ビジネスプランコンテストを開催した。

本市において創業を目指す方や、創業後間もない方から13件のビジネスプランの応募があり、新規性や実現可能性等において優秀なプランを表彰するとともに、事業化を支援するための奨励金を贈呈した。

ア 開催内容

内容	実施日	会場・参加者数等
募集期間	7月2日(月) ～9月28日(金)	
栃木ケーブルテレビCM放映による募集広報	7月2日(月) ～9月30日(日)	
ブラッシュアップセミナー【基礎編】	10月9日(火)	市役所本庁舎 正庁 7名参加
書類審査会	10月16日(火)	市役所本庁舎 402会議室
若手経営者との意見交換会 (協力：栃木商工会議所青年経営者会)	11月22日(木)	栃木商工会議所 大会議室 サンブラザ 42名参加
ブラッシュアップ個別相談会【応用編】	11月29日(木)	市役所本庁舎 401・402会議室 5名参加
プレゼンテーション審査会・表彰式	11月21日(金)	市役所本庁舎 正庁 観覧者54名
ステップアップ個別相談会	2月13日(水)	市役所本庁舎 302・402会議室 5名参加

イ 表彰・奨励金

- ・最優秀賞（80万円）：鈴木直弥
- ・若者創業者特別賞（30万円）：長濱賢治

- ・女性創業者特別賞（30万円）：大島奈津子
- ・優秀賞（5万円）：落合恵、鯨井委子
- ・審査員特別賞：高久侑也

ウ 審査員

- ・染谷勝彦（企業再建・承継コンサルタント協同組合 組合員）
- ・加藤潔（（株）あしぎん総合研究所 代表取締役）
- ・藤井大介（（株）ファーム・アンド・ファーム・カンパニー 代表取締役）
- ・酒井由美（光産業（株） 取締役）
- ・高崎尚之（市産業振興部長）

(2) 「蔵の街とちぎビジネスプランコンテスト 2018」創業支援特別講演会

蔵の街とちぎビジネスプランコンテストのPR、創業機運の向上を目的として、市内において創業を目指す方、創業して間もない方及び市内の若手経営者等を対象に、先輩起業家の経験談、創業時の心構え及びビジネスプランの立て方等、実践的な内容を中心とした講演会を開催した。

- ・開催日時：8月29日（水） 18時30分から20時
- ・会場：栃木保健福祉センター
- ・演題：「子連れ」「地方」で始めた私の働き方
- ・講師：光畑由佳（（有）モーハウス 代表取締役）
- ・参加者：53名

3 金融支援

(1) 市制度融資

ア 中小企業向け資金

市が金融機関に預託を行い、融資限度額及び貸付利率等の融資条件を定めた信用保証協会の保証付融資を設けることで、中小企業者及び小規模企業者の資金繰りの円滑化を支援した。

中小企業向け資金融資預託金（中小企業設備合理化資金、中小企業経営安定資金、小規模企業者資金）として24億3,200万円、中小企業緊急景気対策特別資金融資預託金として5,000万円、中小企業創業資金融資預託金として4,500万円を、それぞれ栃木県信用保証協会を介して取扱金融機関に預託し、融資の利用促進を図った。

(ア) 中小企業設備合理化資金

中小企業者の設備の合理化を支援するための設備資金。

- ・融資限度額 2,000万円
- ・返済期間 10年以内（据置き6か月以内）
- ・年利 1.6%（5年以内）
1.9%（7年以内）
2.1%（10年以内）
- ・協調倍率 3倍
- ・融資状況

平成 30 年度		平成 29 年度		平成 28 年度	
件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
36 件	196,310 千円	44 件	235,138 千円	45 件	275,040 千円

(イ) 中小企業経営安定資金

中小企業者の経営の安定化を支援するための運転資金。

- ・融資限度額 2,000 万円
- ・返済期間 7 年以内（据置き 6 か月以内）
- ・年 利 1.4 %（3 年以内）
1.6 %（5 年以内）
1.8 %（7 年以内）
- ・協調倍率 3 倍
- ・融資状況

平成 30 年度		平成 29 年度		平成 28 年度	
件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
415 件	2,798,150 千円	429 件	2,567,160 千円	441 件	2,599,000 千円

(ウ) 小規模企業者資金

特に資金供給が行われにくい小規模企業者の資金調達を支援するための設備資金及び運転資金。

- ・融資限度額 1,250 万円
- ・返済期間 5 年以内（据置き 6 か月以内）
- ・年 利 1.4 %（3 年以内）
1.6 %（5 年以内）
- ・協調倍率 3 倍
- ・融資状況

平成 30 年度		平成 29 年度		平成 28 年度	
件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
50 件	133,951 千円	34 件	108,700 千円	34 件	92,300 千円

(エ) 中小企業緊急景気対策特別資金

売上の減少が生じている中小企業者、取引金融機関の破綻により資金面から経営上の支障を来している中小企業者の資金調達を支援するための運転資金。

- ・融資限度額 売上の減少 1,000 万円
取引金融機関破綻、合併等 1,000 万円
- ・返済期間 5 年以内（1 年超の場合に据置き 6 か月以内）
- ・年 利 1.3 %（1 年以内）
1.4 %（3 年以内）
1.6 %（5 年以内）
- ・協調倍率 3 倍
- ・融資状況

平成 30 年度		平成 29 年度		平成 28 年度	
件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
1 件	5,000 千円	－ 件	－ 千円	4 件	33,500 千円

(オ) 中小企業創業資金

市内で新たに創業する者や事業転換を行う中小企業者の資金調達を支援するための設備資金及び運転資金。

- ・融資限度額 500 万円
- ・返済期間 5 年以内（1 年超の場合に据置き 6 か月以内）
- ・年 利 1.6 %（申込人（法人の場合は代表者）が女性又は若者（融資実行時の年齢が 40 歳未満）である場合は、0.2%引下げ）
- ・協調倍率 2 倍
- ・融資状況

平成 30 年度		平成 29 年度		平成 28 年度	
件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
10 件	34,650 千円	10 件	22,800 千円	6 件	16,700 千円

イ まちづくり資金

歴史的町並み景観形成資金及び栃木駅周辺地区まちづくり資金の取扱金融機関である足利銀行栃木支店、栃木信用金庫本店及び栃木銀行栃木支店に対し、計 1,000 万円を預託した。

(ア) 歴史的町並み景観形成資金

蔵の街大通りや巴波川周辺地区において魅力的な街づくりを推進するための、歴史的建造物を生かした景観修復等に対する融資。

- ・融資限度額 3,000 万円
- ・返済期間 15 年以内
- ・年 利 2.2 %（5 年以内）
2.4 %（10 年以内）
2.7 %（15 年以内）
- ・協調倍率 3 倍
- ・融資状況 融資実績なし

(イ) 栃木駅周辺地区まちづくり資金

市の玄関口にふさわしい魅力ある街づくりを推進するための、栃木駅周辺地区の景観形成に対する融資。

- ・融資限度額 3,000 万円
- ・返済期間 15 年以内
- ・年 利 2.2 %（5 年以内）
2.4 %（10 年以内）
2.7 %（15 年以内）
- ・協調倍率 3 倍
- ・融資状況 融資実績なし

ウ 勤労者向け資金融資

勤労者住宅資金の取扱金融機関である中央労働金庫栃木支店に対し、平成 29 年 12 月末時点の債務残高の補填として 540 万円を預託した。

(7) 勤労者住宅資金

市内在住の中小企業勤労者に、住宅用土地建物購入資金を貸付け、住宅取得促進を図るため、平成 29 年度まで融資申込み受付を実施していたが、市中金利の低下等により、勤労者住宅資金の需要がなくなり、平成 30 年度以降は新規受付を終了した。現在は、償還中の勤労者の債務残高に対し、中央労働金庫栃木支店へ預託を行っている。

- ・ 融資限度額 2,000 万円
- ・ 返済期間 35 年以内
- ・ 年 利 2.5 % (平成 29 年度)
- ・ 協調倍率 3 倍

(2) 中小企業向け資金融資信用保証料補助金

市制度融資（中小企業向け資金）の利用者が栃木県信用保証協会に支払う信用保証料を当該年度に全額補助し、負担を軽減すると共に、市制度融資利用促進を図った。

区 分	平成 30 年度		平成 29 年度	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
設 備 合 理 化	36	4,400,438	44	5,776,067
経 営 安 定	415	52,778,713	427	42,723,314
小 規 模 企 業 者	50	2,354,063	34	1,622,794
緊 急 景 気 対 策	1	35,740	0	△1,010
創 業	10	798,089	10	428,135
旧岩舟町制度に係る 返 戻 金	(1)	△623	(3)	△21,101
合 計	512	60,366,420	515	50,528,199

(3) 経営安定関連保証（セーフティネット保証）認定

取引先の再生手続等の申請や事業活動の制限、災害、取引金融機関の破綻、大規模な経済危機等による信用の収縮等により経営の安定に支障を生じている中小企業者に対して、中小企業信用保険法第 2 条第 5 項の規定に基づく認定を行った。

・ 認定状況

(単位：件)

保険法	適用事項	平成 30 年度	平成 29 年度	平成 28 年度
第 1 号	連鎖倒産防止	—	—	—
第 2 号	取引先企業のリストラ等の 事業活動の制限	—	—	—
第 3 号	突発的災害（事故等）	—	—	—
第 4 号	突発的災害（自然災害等）	—	—	1
第 5 号	業況の悪化している業種	1	8	22
第 6 号	取引金融機関の破綻	—	—	—

第7号	金融機関の経営の相当程度の合理化に伴う金融取引の調整	—	—	—
第8号	金融機関の整理回収機構に対する貸付債権の譲渡	—	—	—
合 計		1	8	23

(4) 小規模事業者経営改善資金融資制度利子補助金

㈱日本政策金融公庫の「小規模事業者経営改善資金（マル経融資）」を利用した小規模事業者の借入れ当初の負担軽減と経営の安定化を図るため、当該融資に係る利子の一部を補助した。

- ・補助対象（融資実行日）：平成26年4月～平成28年3月、平成29年4月～
- ・補助率：返済利子の2分の1
- ・支援年限：融資実行後2年間
- ・補助上限額：8万円
- ・補助金交付実績

平成30年度		平成29年度		平成28年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
156件	2,842,100円	140件	1,535,800円	159件	2,836,500円

4 中小企業振興事業

(1) 栃木市中小企業・小規模企業振興審議会

平成29年6月に制定した栃木市中小企業・小規模企業の振興に関する条例に基づき、中小企業・小規模企業の振興に関する施策を計画的かつ総合的に推進するために必要な事項を審議するための組織である栃木市中小企業・小規模企業振興審議会を開催した。

ア 委員の構成

- ・学識経験を有する者 1人
 - ・市内中小企業者を代表する者 6人
 - ・関係団体から選出された者 5人
 - ・公募による者 1人
 - ・市の職員 1人
- 合計 14人

イ 会議の開催

期 日	場 所	主な議案等
2月12日（火）	市役所 302会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・栃木市中小企業・小規模企業振興ビジョンに掲げる具体的な取組状況について ・（仮称）栃木市中小企業総合支援センターについて

(2) 先端設備等導入計画

生産性向上特別措置法に基づく「導入促進基本計画」を7月に策定し、市内中小企業が税制支援などの支援措置を受けることができる「先端設備等導入計画」の認定事務を行った。

- ・実 績 新規認定 42件

変更認定 7 件

工業労働係

1 工業の振興

(1) 工場立地法に基づく届出の受理業務

工場等の適正な操業環境の保全を図るため、工場立地法に基づき、工場立地に関する準則との適合について審査・指導した。

なお、工場用地の効率的な活用及び企業立地の促進を図るため、国で公表した準則に代えて適用できる「栃木市工場立地法に基づく準則を定める条例」を制定し、緑地面積率等を緩和している。

・届出件数 (単位：件)

新 設	変 更	廃 止	承 継	名義変更	計
1	7	1	-	1	10

(2) 砂利採取法・採石法に基づく業務

ア 砂利採取計画認可事務

平成 30 年度から砂利採取法に基づく認可権限が移譲されたので、栃木県工業振興課の協力を得ながら 7 件の認可事務を進めた。

イ 陸砂利採石監視業務

砂利・岩石採取に伴う採取地及び周辺地域における事故・不正採取の未然防止を図るため、監視員を委嘱し定期的に監視活動を実施した。

・活動実績

区 分	箇所数	総認可面積 (㎡)
砂利採取法に基づく認可地(砂利採取場)	6	41,547
砂利採取法に基づく認可地(洗浄施設)	3	184,098
採石法に基づく認可地	13	5,318,663

(3) 大光寺工業団地管理事業

大光寺工業団地内施設(道路、調整池等)の維持や、工場排水等による事故を未然に防止するため、団地内の見回り及び管理業務等を実施した。

ア 大光寺工業団地の概要

総面積：15.2ha、分譲完了：昭和 63 年 9 月

立地企業名(事業所名)	本社住所	工場所在地	製造品名
トヨタホーム(株)栃木事業所	名古屋市東区泉 1-23-22	大光寺町 3487-1	鉄骨系住宅
(株)ムトウユニパック栃木工場	江東区永代 1-7-12	大光寺町 1313-1	和・洋封筒
旭化学合成(株)栃木工場	板橋区小豆沢 1-12-15	大光寺町 3487-8	合成接着剤

イ 大光寺工業団地内施設維持管理業務

(ア) 除草業務

(公社)栃木市シルバー人材センターへの委託により工業団地進入路及び調整池の草刈りを実施した。

- ・草刈り 7月、11月

ウ 大光寺工業団地連絡協議会

団地内施設の適正な維持管理を図るため、市及び立地企業で組織する大光寺工業団地連絡協議会の活動として、定期的に清掃等を実施した。

- ・団地内道路、公園等敷地清掃

実施回数 11回（月1回、内1回は雨天中止）

(4) 栃木市企業連絡協議会

栃木市内既存企業の定着を促進し、さらなる産業集積の一助とするため、また、市と企業、企業同士の業種間の情報交換及び各種連携の場のひとつとして、市内で製造業を営む企業等で本会を設置している。

- ・講演会（就業安定対策協議会とともに主催）

日時 2月12日（火）

場所 サンプラザ

講演 「ワーク・ライフ・バランスを推進するには」

講師 川島 高之 氏

- ・会員企業

（単位：事業所）

栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	合計
20	8	3	5	5	2	43

(5) 技能顕彰

技能の必要性・重要性の理解を深め、技能水準の向上及び技能者の社会的地位の向上を図り、職業に精進する気運を高めることを目的に、本市在住・在勤の受賞者等をホームページへの掲載により顕彰した。

- ・技能検定合格者 63人

2 産業振興支援事業

(1) 産業振興団体補助

商工関係諸団体の健全な育成と活動を支援し、産業の振興と活性化を図るため、県内産業支援団体へ負担金を支出した。

ア 栃木県産業振興センター負担金

県内産業の振興を目的として、高度技術の開発及び利用の促進、創業や新分野展開など新事業の創出促進、中小企業の経営革新等に関する諸事業を総合的に推進する機関として設置された栃木県産業振興センターへ負担金を支出した。

- ・本市負担金 10,500円

イ ジェトロ栃木情報センター負担金

中小企業等の国際ビジネス展開支援、日本企業の海外ビジネス展開支援など、日本の貿易の振興に関する事業、開発途上国・地域に関する研究を行うジェトロ栃木情報センターへ負担金を支出した。

- ・本市負担金 200,000円

(2) 新製品等開発支援事業補助金

栃木市内において、新製品等の研究開発を行う中小企業者の取組に補助金を交付した。

- ・対象事業 市場における製品と比較し、新規性がある製品・技術の開発を行うとする中小企業者で、補助金審査会において採択されたもの。
- ・補助内容 補助対象経費の2分の1に相当する額（限度額100万円）
- ・実績 2件

(3) 産業財産権取得費補助金

市内の中小企業者の競争力を高め、本市における産業の活性化を図ることを目的に、産業財産権の取得費用に対する助成を行った。

- ・対象 産業財産権を取得した中小企業者
- ・対象となる産業財産権 特許権、実用新案権、意匠権、商標権
- ・補助、助成金の内容 特許等取得に対する助成
取得後6か月以内に申請
取得対象費用の2/3とする
(特許権は50万円を、それ以外は10万円を限度とする)

・補助実績 (単位：件)

特許権	実用新案権	意匠権	商標権	合計
4	-	-	4	8

3 勤労者支援

(1) 勤労者福祉サービスセンター支援事業

中小企業勤労者に対する福利厚生制度の充実を目的として、各種事業を実施する栃木市勤労者福祉サービスセンターの管理運営を支援し、労働者の勤労意欲の増進及び中小企業における人材の確保・定着に努めた。

ア 事業団体

- ・栃木市勤労者福祉サービスセンター（愛称 ウェルワークとちぎ）
- ・理事長 大川秀子
- ・所在地 入舟町15-5
- ・会員数 事業所数 471事業所
従業員数 1,438人

イ 会議関係

期 日	場 所	内 容
5月11日(金)	入舟庁舎	第1回サービスセンター担当主管課長会議
5月24日(木)	市役所	第1回サービスセンター理事会
10月11日(木) ～12日(金)	栃木グランドホテル	全福センター東ブロック会議
1月18日(金)	台東区 中小企業振興センター	全福センター関東ブロック協議会実務研修会

3月7日(木)	市役所	第2回サービスセンター担当主管課長会議
3月14日(木)	市役所	第2回サービスセンター理事会

ウ 実施事業

(7) 余暇活動事業

a スポーツ・レクリエーション事業及び旅行事業

期 日	内 容	場 所	参加人員(人)
4月14日(土)	横浜中華街とランチクルーズ	横浜中華街	31
6月23日(日)	プロ野球観戦とランチバイキング	東京ドーム	42
7月28日(土)	リニアモーターカーとワイン工場見学	山梨県立リニア見学センター	44
9月2日(日)	第14回理事長杯ゴルフコンペ	栃木ヶ丘ゴルフ倶楽部	19
11月14日(水)	第35回ボウリング大会	サンプラザボウル	26
12月9日(日)	神奈川県・栃木県共済会合同事業東京ディズニーシーパーク・ファン・パーティー	東京ディズニーシー	34
その他市等の主催事業助成	第6回栃木市ウォーキング大会・第40回岩舟健康マラソン大会・第37回大平地区マラソン大会・栃木ウーヴァFC入場券・第43回栃木市元旦マラソン大会		28
合 計			224

b 旅行等補助事業

(単位：件)

宿泊施設利用補助	175
提携ツアー利用補助	32

(イ) 余暇施設利用事業

(単位：人)

提 携 施 設 名	利用人数
東武ハッピーフリーパス(東武動物公園)	679
那須ハイランドパーク	213
東京ディズニーランド・東京ディズニーシー	1,271
シネマロブレ5(映画館)	1,805
小山温泉「思川」割引利用	260
小山温泉「思川」回数券	6
大平ぶどう団地(ぶどう狩り)	196
アグリノ郷(いちご狩り)	74
栃木市総合運動公園プール	200
宇都宮動物園	183
那須どうぶつ王国	96
東京サマーランド	21
スパリゾートハワイアンズ	250
としまえん	3
国営ひたち海浜公園プレジャーガーデン	14
合 計	5,271

(ウ) 在職中の生活安定事業

慶弔給付金 (単位：件)

給付項目	件数
結婚祝金	19
出産祝金	28
銀婚祝金	4
入学祝金	122
傷病休業保険金	12
疾病死亡等保険金	6
不慮の事故死亡等保険金	—
死亡弔慰金	25
合計	216

(エ) 文化教養健康事業

a 自己啓発事業

(単位：人)

期日	内容	場所	参加人数
12月16日(日)	ハーバリウムとガーデニング教室	入舟庁舎	20
2月23日(土)	ビーズアクセサリ教室	入舟庁舎	4
通年	NHK学園生涯学習通信講座		—
通年	栃木市栃木文化会館等の各種チケットのあっせん		123
通年	栃木市民大学等文化教養健康事業助成		23
合計			170

b 健康の維持増進事業

(単位：人)

事業名	人数
人間ドック・脳ドック助成事業	34
インフルエンザ予防接種受診助成事業	174

(オ) 広報宣伝活動 (PR活動)

会報誌「ウェルワークとちぎ」(年6回発行)を発送

(カ) 会員勧誘活動

本庁及び各総合支所商工担当課窓口にのぼり旗及び案内板を掲示し、「ウェルワークとちぎ」の周知・勧誘を図った。

ミニコミ誌折込チラシにサービスセンターの紹介を掲載し、新会員の獲得を図った。

コミュニティFM出演の際、サービスセンターの周知・勧誘を図った。

(キ) その他

会員の誕生月に「バースデープレゼント」、満20歳の会員に「はたちのプレゼント」、入学祝金の給付に合わせて「入学祝品」、出産祝金の給付に合わせて「出産祝品」、金婚・珊瑚婚祝を申請した会員に「金婚・珊瑚婚祝品」を贈呈した。

(2) 労働団体の支援

連合栃木下都賀地域協議会の実施する勤労者福利厚生事業等に対して補助を行うことにより、事業実施を支援した。

名	称	補助額(円)
第 89 回栃木県メーデー下都賀地区大会	補助金	50,000
福利厚生活動補助金		130,000
内 訳	スポーツ大会	20,000
	野球大会	30,000
	家族ふれあい行事	40,000
	列島クリーン作戦	10,000
	新春の集い	30,000

(3) 就業安定対策

ア 栃木市就業安定対策協議会

市内企業及び関係団体の代表者等で組織する栃木市就業安定対策協議会の活動として、安定した就労の促進と職場内における人権問題の早期解決を図るため、市民及び市内企業に対して各種啓発活動等を実施した。

(ア) 求人情報の提供

ハローワークとちぎ求人情報の配布（通年）

(イ) 会議及び啓発事業

実施日	内 容
7月9日(月)	栃木市就業安定対策協議会
10月29日(月)	事業所等関係者人権啓発研修会 演題 職場におけるハラスメント対策（参加者 47 人）
11月22日(木)	人権啓発資料（パンフレット）送付
11月29日(木)	人権週間における街頭啓発
2月12日(火)	働き方改革講演会の開催 演題 ワーク・ライフ・バランスを推進するには(参加者 63 人)

イ 合同就職面接会等の開催

市内事業所における人材の確保と、地元での就職を希望する新規学卒者及び若年者や中高年の求職者等への支援として、関係機関との連携により合同就職面接会等を開催した。

実施日	内 容	会 場
6月5日(火)	栃木市・壬生町大卒等合同就職面接会 栃木市・ハローワーク栃木・壬生町が主催 対象者：平成31年大学等新卒予定者及び卒業後3年以内の未就職者 参加企業：32社 参加学生等：64人	サンプラザ

10月24日(水)	栃木市・壬生町中高年者合同就職面接会 栃木市・ハローワーク栃木・壬生町が主催 対象者：概ね40歳以上の求職者等 参加企業：23社 参加求職者：42人	サンプルザ
2月22日(金)	就活Fes' 19 in蔵の街とちぎ ケーブルテレビ(株)が主催、栃木市・栃木市商 工経済団体連絡協議会が共催 対象者：平成32年大学等卒業予定者 参加企業：14社 参加学生等：45人	サンプルザ

(4) 職業訓練支援

技能労働者の養成、確保及び技能水準の向上を図ることを目的に、職業能力開発促進法の規定に基づき栃木県知事の認可を受けて設置されている共同高等産業技術学校に対し補助を行うことにより学校の運営を支援した。

交付先	所在地	金額等
栃木共同高等産業技術学校	栃木市日ノ出町16番6号 (栃木市技能センター内)	固定額500,000円 + (40,000円 × 市内生徒数7人) = 780,000円
鹿沼共同高等産業技術学校	鹿沼市上石川1465番地4 (鹿沼市職業訓練センター内)	定額 100,000円

4 勤労者福祉施設の管理、運営

(1) 勤労者総合福祉センター管理運営事業

中小企業労働者の福祉の充実と勤労意欲の向上を図るため、栃木市勤労者総合福祉センターの管理運営事業をシダックス大新東ヒューマンサービス(株)に委託し、各種講座を開講した。

ア 利用状況

使用区分	1階会議室	2階会議室	教養文化室	多目的ホール	職業技能講習室	研修室	個人多目的ホール	屋外イベント	合計
件数(件)	275	281	58	918	181	161	387	14	2,275
人数(人)	3,140	6,274	824	27,104	1,951	1,594	1,495	433	42,815

イ 講座、イベント等の状況

(7) 自主講座

講座名	第1期(各10回)		第2期(各10回)		第3期(各9回)		平均年齢(歳)	合計(人)
	実施日	参加者(人)	実施日	参加者(人)	実施日	参加者(人)		
生活に生かす書	5月7日 ～7月9日	178	8月13日 ～11月5日	146	12月10日 ～3月4日	122	66	446
健康体操	5月7日 ～7月9日	409	8月20日 ～11月12日	372	12月10日 ～3月11日	312	70	1,093

筋力アップ	5月7日 ～7月9日	651	8月20日 ～11月12日	619	12月10日 ～3月11日	578	63	1,848
押花アート	5月7日 ～7月9日	87	8月20日 ～11月5日	81	12月10日 ～3月4日	92	66	260
エアロ★ダンス	5月9日 ～7月11日	269	9月5日 ～11月14日	330	1月16日 ～3月13日	256	60	855
リズム体操	5月10日 ～7月12日	548	9月6日 ～11月8日	554	12月20日 ～3月7日	509	72	1,611
社交ダンス	5月10日 ～7月12日	185	9月6日 ～11月8日	143	12月10日 ～3月7日	103	68	431
イキイキ☆フィットネス	5月11日 ～7月20日	378	9月7日 ～11月16日	401	12月21日 ～3月22日	340	66	1,119
合計		2,705		2,646		2,312	66	7,663

(イ) 単発講座、イベント

名称	開催日	参加者数(人)	名称	開催日	参加者数(人)
ふれあいパーティー	5月27日(日)	25	ふれあいパーティー	12月9日(日)	24
ふれあいパーティー	7月8日(日)	17	きんそうマルシェ	1月20日(日)	196
プロ直伝!! 整体講座	7月22日(日)	13	ふれあいパーティー	2月17日(日)	23
①簡単ツボ押しセルフ整体			女性限定セミナー	2月17日(日)	9
プロ直伝!! 整体講座	7月22日(日)	12	マザーズセミナー	2月20日(水)	8
②簡単セルフ足ツボ押し			Mother'sSmile	2月20日(水)	13
おりがみ講座	8月19日(日)	12	消防訓練	2月27日(水)	39
消防訓練	9月5日(水)	38	勤総フェスティバル	3月10日(日)	2,172
ふれあいパーティー	10月14日(日)	21	ストレッチ&ヨガ講座	3月17日(日)	30
やさしい英会話	10月19日(金)、 26日(金)、11月2 日(金)、9日(金)	2			
新体力テスト	11月28日(水)	15			

(2) 勤労青少年ホームの管理運営事業

勤労青少年の福祉の向上と健全な育成を図るため、栃木及び大平勤労青少年ホームの管理運営事業を環境整備・いすゞビルメンテナンス共同企業体に委託し、各種講座の開講やクラブ・サークル活動を支援した。

ア 栃木勤労青少年ホーム利用状況

(ア) 概要 (単位：人)

ホーム登録者数	298
ホーム利用者数	18,388

(イ) 年齢層別登録者数

(単位：人)

区分	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35歳以上	合計
男	1	5	12	9	58	85
女	2	9	28	33	141	213

合計	3	14	40	42	199	298
----	---	----	----	----	-----	-----

(ウ) 年齢層別利用状況

(単位：人)

区 分	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35歳以上	合計
男	69	151	2,572	452	3,613	6,857
女	96	498	3,004	1,641	6,292	11,531
合計	165	649	5,576	2,093	9,905	18,388

(エ) 月別利用状況

(単位：人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1,512	1,725	1,731	1,294	1,022	1,506	1,910	1,816	1,311	1,516	1,530	1,515	18,388

(オ) 曜日別利用状況

(単位：人)

日曜	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	合計
1,047	3,330	2,471	3,412	3,608	2,508	2,012	18,388

イ 栃木勤労青少年ホーム講座開講、ホーム行事、クラブ活動等の状況

(ア) 定期講座

講 座 名	定員(人)	延べ実施回数(回)	延べ受講者数(人)	開催曜日
英会話(初級)	15	24	231	月
デュークズウォーキング	30	8	70	月
やさしいペン字	20	6	48	月
パーソナルトレーニング	15	17	189	火
バドミントン	20	24	228	火
スタイリッシュヨガ	30	31	897	火・水
大人のスポーツテスト	15	2	4	水
ソフトバレーボール	20	24	249	水
フラワーアレンジメント	15	2	16	水
足つぼ講座	15	6	37	水
ハーバリウム講座	10	1	2	水
ZUMBAフィットネス	30	28	723	木
ピラティス	30	16	544	木
硬式テニス	15	24	94	木
手ごねパン作り	6	4	20	木
ベリーダンス	20	30	438	金
セルフ整体	15	9	28	金
つまみ細工	10	6	21	金
フラダンス	25	33	682	土
合 計		295	4,521	

(イ) 自立・就職相談事業

- ・ 内 容 日常の悩みや社会生活、就労に関する相談・助言
- ・ 実施回数 85回

・相談者数 15人

・延べ相談者数 214人

(ウ) ホーム行事（利用者会事業）等

行 事 概 要	実施日	参加者数(人)	会 場
第3回栃木&大平勤労青少年ホーム及び勤労者体育センター利用者交流スポーツ大会	10月21日(日)	52	勤労者体育センター
利用者発表会	11月24日(土)	131	市民会館
ウイングとちぎクリスマス会	12月15日(土)	60	栃木勤労青少年ホーム体育室

(エ) 他ホームとの交流イベント等

行 事 概 要	実施日	参加人数(人)	会 場
大平勤労青少年ホーム利用者発表会	8月18日(土)	30	大平勤労青少年ホーム
県ホーム協議会スポーツ交流会	11月11日(日)	12	小山市勤労青少年ホーム

(オ) クラブ活動

ク ラ ブ 名	活動曜日	活動回数(回)	活動延べ人数(人)
バレーボール遊人会	月	51	1,020
ベリーダンス	月	52	617
とちぎ江戸料理研究会	火	53	318
スポーツパラダイス	水	51	969
あかさた・ナ	水	51	306
とちぎユースネット	木	50	804
HNK	金	50	300
手づくりパンクラブ	金	50	306
S S O	土	49	980
ういすてりあ	日	39	975
南インド古典舞踊と即興ダンス	不定期	238	714
合 計		734	7,309

(カ) 婚活イベント事業

行事概要	実施日	参加者数(人)	会 場
婚活ペアヨガ講座(2回)	3月19日(火) 3月26日(火)	男性8人 女性4人	栃木勤労青少年ホーム体育室及び談話室

ウ 大平勤労青少年ホーム利用状況

(ア) 概要 (単位：人)

ホーム登録者数	325
ホーム利用者数	6,479

(イ) 年齢層別登録者数

(単位：人)

区 分	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35歳以上	合計
男	0	4	3	8	47	62
女	1	8	16	21	217	263
合計	1	12	19	29	264	325

(ウ) 年齢層別利用状況

(単位：人)

区 分	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35歳以上	合計
男	53	30	31	82	1,321	1,517
女	55	113	269	297	4,228	4,962
合計	108	143	300	379	5,549	6,479

(エ) 月別利用状況

(単位：人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
755	602	812	572	433	287	815	621	443	418	392	329	6,479

(オ) 曜日別利用状況

(単位：人)

日曜	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	合計
189	1,452	824	1,520	754	828	912	6,479

エ 大平勤労青少年ホーム講座開講、ホーム行事、クラブ活動等の状況

(ア) 定期講座

講 座 名	定員(人)	延べ実施回数(回)	延べ受講者数(人)	開催曜日
ズンバ	25	30	551	月
書道	15	24	247	月
沖縄さんしん	15	19	127	月
ボディメイクヨガ	25	30	410	火
ゴルフ	20	24	200	火
テニス	20	24	237	水
着付	15	16	52	水
ヒーリングヨガ	25	30	338	水
英会話	15	16	78	木
ボディケア	20	16	219	木
料理	15	30	131	金
華道	15	16	76	金
ゴスペル	20	12	99	金
エアロビクス	25	30	160	金
ハタヨガリラックス	25	30	470	土
合 計		347	3,395	

(イ) 自立・就職相談事業

- ・内 容 日常の悩みや社会生活、就労に関する相談・助言
- ・実施回数 46回
- ・相談者数 7人
- ・延べ相談者数 86人

(ウ) ホーム行事（利用者会事業）等

行 事 概 要	実施日	参加者数(人)	会 場 0
クリーンアップ大作戦&BBQ	6月3日(日)	38	大平勤労青少年ホーム
なつこい模擬店	7月28日(土)	台風で中止	大平運動公園
大平勤労青少年ホーム利用者発表会	8月18日(土)	96	大平勤労青少年ホーム
大平文化祭	10月27日(土)、 28日(日)	28	大平公民館
ホーム祭ハロウィン	10月29日(月)	24	大平勤労青少年ホーム
バスツアー	2月17日(日)	26	赤城方面

(エ) 他ホームとの交流イベント等

行 事 概 要	実施日	参加人数(人)	会 場
第3回栃木&大平勤労青少年ホーム及び勤労者体育センター利用者交流スポーツ大会	10月21日(日)	22	勤労者体育センター
県ホーム協議会・スポーツ交流会	11月11日(日)	24	小山市勤労青少年ホーム
栃木勤労青少年ホーム利用者発表会	11月24日(土)	12	栃木勤労青少年ホーム
小山勤労青少年ホーム、クリスマス会	12月9日(日)	11	小山市勤労青少年ホーム

(オ) クラブ活動

ク ラ ブ 名	活動曜日	活動回数(回)	活動延べ人数(人)
ズンバクラブ	月	12	134
書道クラブ	月	6	65
クレッセンド	月	18	36
ボディメイクヨガクラブ	火	2	9
ハナミズキ	火	21	42
ターピン	水	42	399
テニスクラブ	水	19	116
リリーズ	水	31	110
ローズ	木	38	220
着物リメイク	木	14	113

料理クラブ	金	6	14
華道クラブ	金	0	0
こでまり	金、月	65	328
三線クラブ	土	41	180
リラックスヨガ	土	5	38
ハッピータイム	不定期	3	16
合 計		323	1,820

(カ) 婚活イベント事業

行事概要	実施日	参加者数(人)	会 場
BBQ交流会	6月3日(日)	8	大平勤労青少年ホーム
ハロウィン	10月29日(月)	10	大平勤労青少年ホーム

(3) 勤労者体育センター管理運営事業

勤労者をはじめとする市民の健康保持増進とスポーツの振興を図るため、勤労者体育センターの管理運営を栃木勤労青少年ホームと一括して環境整備・いすゞビルメンテナンス共同企業体に委託し、効率的な管理運営を実施した。

ア 利用状況

(ア) 利用者数 (単位：人)

市内居住者	35,909
市外居住者	232
合 計	36,141

(イ) 月別利用状況

(単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
市内	3,185	3,174	2,984	3,053	2,247	2,941	3,080	3,132	2,962	2,943	2,990	3,218
市外	6	49	15	14	10	15	14	2	15	3	45	44
合計	3,191	3,223	2,999	3,067	2,257	2,956	3,094	3,134	2,977	2,946	3,035	3,262

(ウ) 曜日別利用状況

(単位：人)

曜 日	日 曜	月 曜	火 曜	水 曜	木 曜	金 曜	土 曜
利用者数	3,676	4,923	7,676	5,769	4,089	4,975	5,033

(エ) 種目別利用状況 (団体利用のみ)

(単位：人)

種 目	バレーボール	バドミントン	バスケット	卓 球	リズム体操	その他
利用者数	5,347	1,425	6,407	14,331	4,300	2,411

イ 利用者交流イベント等

行 事 概 要	実施日	参加人数(人)
第3回栃木&大平勤労青少年ホーム及び勤労者体育センター利用者交流スポーツ大会	10月21日(日)	52
第8回ソフトバレーボール大会	10月28日(日)	97

(4) 働く婦人の家活動状況

働く女性及び勤労家庭婦人の福祉の向上を図るため、女性団体の活動の場の提供や自主グループ活動を支援し、適切な管理運営を実施した。

ア 活動の概要

活動内容	参加者(人)	構成比率(%)
自主グループ	4,882	95.6
その他	225	4.4
合計	5,107	100.0

イ 活動区分

区 分	参加者(人)	構成比率(%)
働く女性	1,278	25.0
勤労家庭婦人	3,829	75.0
合計	5,107	100.0

ウ 月別活動状況 (単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	474	457	466	365	149	477	483	487	357	441	482	469

エ 曜日別活動状況 (単位：人)

曜 日	日 曜	月 曜	火 曜	水 曜	木 曜	金 曜	土 曜
人 数	0	196	3,469	76	364	1,002	0

オ 年齢別活動状況 (単位：人)

年齢	30歳未満	30～39歳	40～49歳	50歳以上
人数	102	153	204	4,648

カ 自主グループ等

区 分	回数(回)	延べ参加人数(人)	備 考
書 道	47	215	2グループ
ヨ ー ガ	38	241	
卓 球 (ラ ー ジ)	65	654	2グループ
押 し 花	20	48	
茶 道	59	309	2グループ
リ ズ ム 体 操	42	3,415	
合計	271	4,882	

キ その他

区 分	回数(回)	延べ人数(人)	備 考
団 体 利 用	55	225	女性団体利用等
合計	55	225	